

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2090100286		
法人名	株式会社石田福祉サービス		
事業所名	グループホーム愛ランドまめじま		
所在地	長野県長野市大豆島5280-1		
自己評価作成日	平成 25年 7月 15日	評価結果市町村受理日	平成 25年 8月 26日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action=kouhouv_detail_2012_022_kihon=true&JigyosyoCd=2090100286-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 25年 7月 26日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

職員は研修を受け知識と経験を豊かにし、利用者の立場になって考え寄り添い1人1人を大切に思う事ができる優しさを持っています。利用者職員が家族であるような関係を作り、得意な事を得意な人が行い協力し合える関係になっています。行動の制限は極力行わず、個々の望む事や生活を可能な限り実現できるように支援させていただいています。日々一緒にリレーションンをして楽しんだり、ゆっくりおしゃべりをし1人1人と接する時間を多く作るようにしています。また毎月行事を担当者が考え楽しいイベントをおこなっています。年に6回程バスで半日で帰所可能な場所に出かけ、季節を楽しんでいただいたり、外食を楽しんでいただいたりしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

昨年、全職員で考え、話し合い、新しい理念、【愛】・『ここは安心できる場所』と心から思ってもらえる、『私は大切にされている』と実感してもらえるよう一人ひとりの『愛のかたち』を考え愛のある生活を提供します。』を作り上げ、ケアの指針ともなっている。開設当初からの利用者や職員も多く、目指すホームづくりに向けて着実に歩んでいる。「どこへ行くの?」「なにをするの?」ではなく、利用者を見守る姿勢を大切に、介護する側でなく、お互い同等の立場で常に「自分だったら?」を考え行動している。玄関には「認知症の相談をして下さい」との張り紙が真正面に掲示しており、利用者の生活の落ち着きを考えながら地域との交流も少しずつ増やしている。開設後初めて、2名の方の看取りが行われた。利用者家族の意向で、医師、看護師、職員の連携をとりながら見送ることが出来た。「職場が明るく毎日が楽しく充実している」という職員の言葉を映すように利用者の表情も活き活きとしていた。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		